

敬老会

9月16日(土)台風の影響もあり、少し肌寒い一日となりましたが無事に敬老祝賀会が執り行われました。



祝辞は三田トミ様



記念品贈呈では、涙ぐまれてしまう一幕も…



お祝いに藤野勝市長、村山鳴子連の皆様も駆けつけて下さいました。



年々規模が大きくなり、今年はピロティー、テラス、ロビーも開放しました。また来年も多数のご参加をお待ちしております。

災害準備品

- 家庭用備蓄品(例)
- 救急セット
 - ヘッドライト ヘルメット
 - ロープ 携帯ラジオ ポリ袋
 - ウエットティッシュ 現金
 - 皮手袋 運動靴 簡易トイレ
 - 水(1日2ℓ×7日分)
 - 非常食(4~5日分)

夏から秋にかけて台風や豪雨などの風水害が多く発生するようになります。ご家庭でも万全の備えと知識、対策をもってお過ごしください。

インターネットから「災害もしもブック」「防災ドリル」「防災アイデア」等のお役立ち情報もお勧めです。

出典：NHK そなえる防災
<http://www.nhk.or.jp/sonae/>



季節もすっかりと秋めいてきました。毎年この時期になると、鈴木家では娘のフォトブック作成に取り掛かります。◆娘の誕生日(6、7月)や夏休みの旅行を終え、行事が一段落したうちに纏めておかないと、曖昧な記憶から簡単な思い出しか残せなくなってしまうそう。◆というのは建前で、年末になると忙しさにかまけてしまい、サボってしまったり、写真屋さんの値段も跳ね上がったしまうのが本当の理由です。◆写真整理を始めると、ありがちですが当時を思い返しながらの作業となるため手が止まってしまうことが多いです。◆今年も色々なことがあったなあ…◆旅先でお酒を飲み過ぎてしまい、家族を閉めだしたまま部屋で眠ってしまったことや、借りた車で優しいキスのような接触事故を起こしてしまったこと。そのほか誌面では書けないこともありますが、ご迷惑をおかけした皆様、その節は大変申し訳ございませんでした。◆私も40歳になり見た目にもそれほどこだわりを持ちませぬ。謝罪と自戒の意を込め、頭を丸めようとバリカンを購入したところ「流石にそれは恥ずかしいから。」と嫁に止められました。◆うーん、そうか。たとえ自分が良くて、それに関わる人たちに恥ずかしい思いをさせてはいけない。そういう立場なんだと、初老にして深く反省…◆それはご入居者様に対しても同じ事であり、普段の身だしなみからケアに至るまで、ご本人様に不快な思いをさせないことは当然のこととして、第三者からみても心地よい介護の現場を作り上げていくことが、むさし村山苑の全職員、そして私めの使命と再認識させられる出来事でありました。◆ちなみに購入したバリカンは勿体ないので、今では自分の散髪を鈴木家で行っております。というか、かーちゃん！前髪切り過ぎだよ!!^(#D) 横一直線のパツツンで、まるでこけしかキノコみたい。切った張本人も娘たちもニヤニヤ。真顔で「にらめっこ」したら負ける気がしません。^(*/∇*) ^{んか!}

…でもまあいいか。家族みんなが笑顔だし。(介護課 鈴木)

編集後記

発行：社会福祉法人 恭篤会
むさし村山苑広報委員会

〒208-0011 武蔵村山市学園2丁目37-5
TEL 042-590-0070 FAX 042-561-5881
<http://www.kyoutokukai.com/>